

第 29 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事メモ

日 時：令和 2 年 6 月 8 日(月)10:30~11:15

場 所：県庁 6 階 第 1・第 2 特別会議室

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、
金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、宮沢 県警本部長
名渡山 子ども生活福祉部長、大城 保健医療部長、長嶺 農林水産部長、嘉数 商工労働部長、
渡久地 文化観光スポーツ部長、上原 土木建築部長、伊川 会計管理者、金城 教育長、
我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、糸数 保健衛生統括監

2 報告事項

- 総括情報部から、新規患者の発生がなく、39 日間連続で患者が発生していないこと、そして最後の入院患者が入院勧告解除となり、新型コロナ感染症として入院している患者がゼロになったことが報告された。
- (1) 6 都道府県に対する渡航自粛(6 月 19 日)解禁の判断の時期について
- (2) 新型コロナウイルス感染症にかかる沖縄県主催イベント等実施ガイドラインの見直しの判断の時期について
- 県外の渡航自粛解除とイベント等実施規模緩和の時期については、他県の感染流行の状況を注視した上で判断することとし、流行の状況に応じた時期の案を確認した。
- (3) 国専門家会議資料：都道府県に対するチェックリストについて
- 国の専門家会議が、次の波に備えた都道府県等の体制整備のためのチェックリストを示した。これに、現在取りまとめ中の本県の検証作業結果を併せて、第 2 波、第 3 波に備えていく方針が報告された。
- (4) 警戒レベル設定等に関する調整状況について
- 次の感染の波に対する警戒レベルと、そのフェーズへの対応策について、今後、

各部局との検討スケジュールや対応方針決定に向けてのスケジュール案について報告された。

(5) 感染経路調査及び疫学的検証について

- 県内で発生した全 142 例の患者の感染経路について、引き続き保健所や衛生環境研究所で調査し、その結果を報告するスケジュールについて報告があった。
また、疫学的な視点からも、専門家会議等の意見を踏まえて検証し、第 1 波の検証としてとりまとめる予定であることについて報告があった。

3 その他

- 観光客受入に関するアクションプラン（仮称）の策定作業について、各部局に対して協力の依頼があった。
- 沖縄県総合運動公園内のレクリエーションプールについて、再開に向け色々検討したが、三密を避けることが難しいため、今期の営業を中止する方針であることが報告された。

4 閉 会